

(令和7年3月25日発表)

せりざわけいすけ
静岡市立芹沢銈介美術館 企画展

「四季を染める 芹沢銈介の春夏秋冬」

◆ アピールポイント	日本の美しさと、日々の暮らしの喜び。 四季をテーマにした芹沢銈介の代表作 60 点をご覧ください。
◆ 日時・期間	令和7年4月1日（火）～6月15日（日） 開館時間 9 時～16 時 30 分 【休館日】毎週月曜日（5/5は開館）、4/30、5/7
◆ 場 所	静岡市立芹沢銈介美術館（駿河区登呂五丁目 10-5）
◆ 内容など	染色家・芹沢銈介の作品には、四季を主題にしたものが数多くあり、いずれも芹沢の代表作として知られています。また、型染のうちわやグリーティングカードなど、季節感あふれる品々も多数手がけています。日本の美しさと、日々の暮らしの喜びを「春夏秋冬」で表現した芹沢銈介。この展覧会では四季をテーマに、代表作 60 点をご覧ください。 展示室の後半では、芹沢銈介の収集品の中から、世界各地の家具と陶磁器 50 点を展示します。    ▲「草花文着物」（部分／1959） ▲飾り扇、うちわ、絵皿 詳細情報は芹沢銈介美術館 HP をご覧ください▶ https://www.seribi.jp/
◆ 観 覧 料	一般 420 円 / 高・大生 260 円 / 小・中 100 円 ※静岡市内在住の 70 歳以上の方・小中学生（通学含む）・未就学児は無料 ※障がい者手帳等の提示により本人及び同伴者 1 名無料

別紙資料 有・☒ 無

ぜひ取材をお願いします。

【問合せ】 静岡市立芹沢銈介美術館
 （駿河区登呂五丁目 10-5）
 電話 054-282-5522
 担当 田中・山田